

釜本邦茂氏によるサッカー教室（令和元年6月1日）



6月1日（13:00～15:30）、株式会社釜本企画と京都市との共催により、京都スポーツの殿堂「伝道事業」・シンエネ釜本サッカー教室を下鳥羽公園球技場において開催し、京都市内を中心に、13チームから154名の子どもたちが参加しました。

講師は、平成23年度に殿堂入りされた釜本邦茂氏と、元ガンバ大阪の森岡茂氏と木場昌雄氏の3名が務められました。

釜本氏は、「3つのB」（『ボールバランス（コントロール力）』・『ボディ（身体）』・『ブレイン（頭脳）』）を大切にしてほしいという教えをはじめ、「サッカーのゲームにおいて大事なことはとにかく点を取ること、そのためにゴールを狙う力を鍛えてほしい」と指導をされていました。

普段は身近で見ることのできないプロで培った技術を吸収しようと前のめりに練習に取り組む子どもたちが、暑い日差しの中グラウンドを駆け回っている姿がとても印象的でした。

最後に、釜本氏から子どもたちに「頭で考えたことを、自分の身体を使ってできるように練習することが大切」ということを強調され、「京都から、日本を代表する選手になってほしい」と熱いエールが送られました。